

人を思いやる心を大切にします



《高比良元中央後援会通信から》 高比良元県議の茂木地域各問題点解決活動報告

長崎南商業跡地を工業団地として整備し企業誘致を実現 （画期的な行政財産の有効活用）



企業誘致が実現されたのは茂木地域を活性化させなければならないと思う地域住民の熱意とその思いを真摯に受止めた高比良元県議の行動力及び政治力の結果であることをお知らせします。

当初、市は工業団地化に消極的であり、市議会議員のA・M等も反対でありました。このような環境のなかで、高比良元県議は、市当局を説得し、市議会の理解を得るために相当の時間と努力を費やしていました。その結果企業誘致が実現されましたが、いざ実現すると実現に寄与したという議員等が多々住民の皆様に公言されるのが見受けられます。

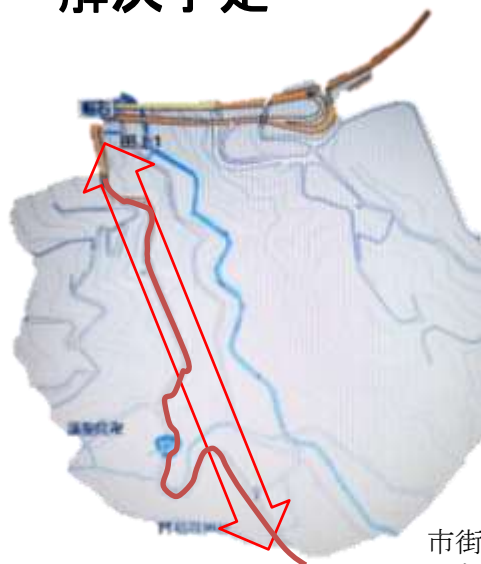
これまでの経緯を最初から知っている当通信発行責任者は、住民の皆様に真実をお知らせすることが重要であると判断し事実を明かにすることにしました。

その他解決された案件

- 網場町～飯香浦～茂木までの直通のバス運行開始！（大田尾・飯香浦町の住民の要請でした。）
- 製氷機改善問題。
- ペーロン船格納の為の路肩改善。

解決予定

※ 国道324号線改良予定地の現地調査と協議



市街地や高速道路とのスムーズなアクセスは茂木地区活性化のために大きな貢献となるものと考えられる。

※ 主要地方道野母崎宿線 茂木港付近カーブ改良



車線幅ギリギリの運行状況 危険が目前

※ 主要地方道野母崎宿線飯香浦工区工事計画の説明等



飯香浦の橋梁設置完了後から茂木までの今後の道路改良工事の詳細説明。その説明会で判明した安全に対する欠如。その対策として歩道設置の必要性の要請を行う。

※ 主要地方道野母崎宿線改良要望箇所等の協議

安全なびわ道路をつくる！



歩道もない狭隘道路は危険そのものです。定住環境を整えるために幹線道路の改良は不可欠

行政においては、主として費用対効果の尺度を優先して社会資本への投資を行っています。その結果、長崎市内周辺部においては、特に幹線道路の整備が立ち遅れているところが多いのが現状です。

その解決のため、高比良元県議は各地区の自治会長さんや老人会長さんをはじめ、まちづくりに積極的な役割を果たしている人たちと、県・市の道路行政の事務方の責任者との間で、直接現場を踏査し意見交換を行う機会を作りました。

その結果、何年も放置された改良工事が今から開始されようとしています。このような状況になると住民の皆様は「私なら早期に改良工事ができる。」と公言される議員が見受けられます。

そのように公言するならば何期も議員に在職しながら今までになしなかったのは何故ですか。これまでの経緯を最初から知っている当通信発行責任者は、住民の皆様が真実をお知らせすることがこの地域の発展を促進するものと考え記事にしました。